取扱説明書

T10 Series

www.iriver.co.jp

iriver

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるように保管してください。

Firmware Upgradable™

はじめに

iriver T10 Series をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品は FM ラジオも聴けるデジタルオーディオプレーヤーです。パソコンやオーディオ機器から音楽ファイルを転送し、どこへでも音楽を持ち歩いて聴くことができます。また、録音機能によりボイスレコーダーとしてお使いになることもできます。
本書では、iriver T10 Series の取扱上のご注意をはじめ、操作方法などを説明しています。iriver T10 Series の機能を最大限に活用していただくために、必ず本書をお読みになり、正しくご使用ください。

T10 は iriver plus 2 と共にお使いください。

iriver plus 2 を通してデジタル音楽や CD の楽曲をパソコンに取り込めます。iriver plus 2 を使用すると、効率良く音楽を取り込んで管理できます。
デジタル音楽や CD の曲をアーティスト別、アルバム別、ジャンル別などの多様な方法で整理することができ、お好みのプレイリストを作成して T10 に転送できます。

注意

· 本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者およびほかの権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。
· 本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
· 本製品およびパソコンの不具合により音楽データが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。
· 記載の外観、および仕様は、改善等のため予告なく変更される場合があります。

著作権、認可、登録商標、免責事項

著作権

iriver 社は、本書に関するすべての特許権、商標権、文書権、および知的所有権を所有しています。iriver 社の承諾を得ていない場合は、本書のいかなる部分も複製することができません。違法な方法で本書を利用した場合は、罰せられることがあります。知的所有物を含むソフトウェア、オーディオ、およびビデオは著作権法および国際法によって保護されています。ユーザーが本製品によって作成されたコンテンツを複製または配布する場合、その責任はユーザー自身が負うことになります。本書中の例で使用する会社、組織、製品、個人、およびイベントは実際に存在するものではありません。iriver 社は、本書を利用して、本製品を特定の会社、組織、製品、個人、およびイベントに結び付けようとは考えておりません。また、本書の内容から何らかの別の意味を導き出そうとも考えておりません。お客様には、著作権や知的所有権を遵守していただく必要があります。

認証

本製品は以下の認証規格を取得しています。
CE、FCC、MIC

登録商標

· iriver は、大韓民国およびその他の国における iriver Limited の登録商標であり、ライセンスに基づき使用されます。
· Windows XP、および Windows Media Player は、Microsoft 社の登録商標です。
· SRS(●) は、SRS Labs, Inc. の登録商標です。
· その他記載のシステム名、製品名および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。

免責事項

お客様が本製品を誤用したため、あるいは不適切な操作をしたために人身事故や他の損害、偶発的な被害を受けた場合、製造者、輸入業者、および販売店は、このような損害に対して責任を負いかねます。本書の情報は現行の製品仕様に合わせて作成したものです。
製造者である iriver 社は、本製品に新機能を追加しており、今後も引き続き新技術を適用して参ります。予告なく、仕様を変更することがありますので、ご了承ください。

取り扱いについてのご注意

製品関連

1　重いものを製品の上に置かないでください。
2　湿気やほこりの多い場所、煙のかかる場所は避けてください。
3　製品が濡れた場合は絶対に電源を入れないで、サポートセンターまでお問い合わせください。
4　2 つ以上のボタンを同時に押さないでください。
5　直射日光の当たる場所や温度が極端に高い／ 低い場所は避けてください。
6　製品を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
7　化学薬品や洗浄剤は製品の表面の変色や破損の原因となるため、使用しないでください。
8　幼児、ペットの近くに置かないでください。
9　製品を分解、修理、改造しないでください。
10　データの転送中は USB ケーブルを取り外さないでください。

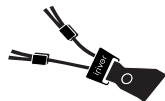
イヤホンで聴くときのご注意

1　自転車、自動車、オートバイなどの運転中にヘッドホンやイヤホンを使用しないでください。
2　歩行中、特に横断歩道を渡るときは、ボリュームを下げてください。
3　ヘッドホンやイヤホンを使用する際は、ボリュームを下げてください。
4　耳鳴りを感じたら、ボリュームを下げるかまたは使用をおやめください。
5　ヘッドホンやイヤホンのコードが電車や車のドアなどに挟まれることのないよう、きちんとまとめておいてください。

目次

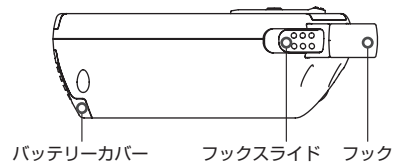
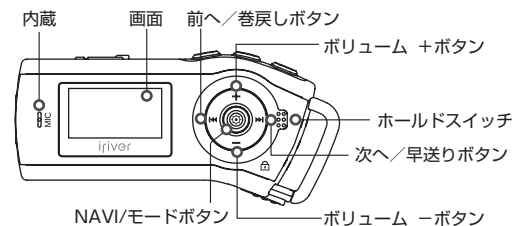
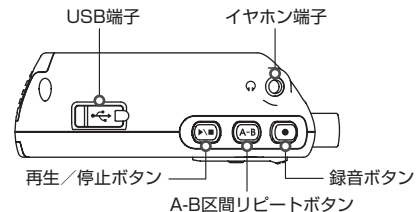
準備する

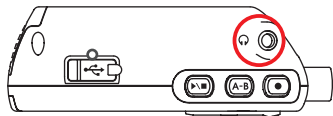
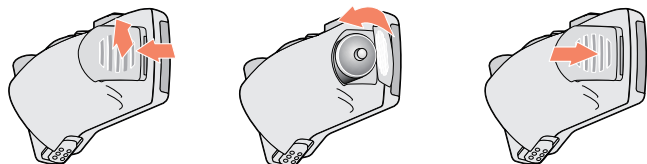
付属品の確認

本体のほかに以下の付属品が含まれていることをご確認ください。

必要なコンピュータのシステム構成

· 300MHz 以上の CPU プロセッサを装着した Windows マシン
· Windows XP Home あるいは Professional、Windows2000（Windows98、Windows Me では使用できません）
· USB 2.0 または USB 1.1（USB 1.1 はファイル転送などの性能が低下します）
· インターネット接続環境（ブロードバンド推奨）
·iriver plus2 ソフトウェアが動作すること（iriver plus 2 はインストール CD に含まれています）
· CD-ROM ドライブ

各部のなまえ

図は実際のプレーヤーと多少異なる場合があります。

イヤホンを接続する

イヤホン端子に付属のイヤホンを接続します。

電池の交換

①バッテリカバーを開ける

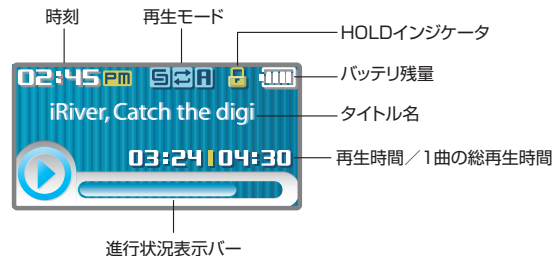
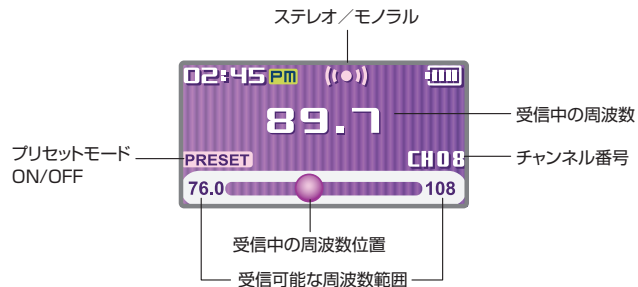
②単３形乾電池の＋と－を正しくをいれる

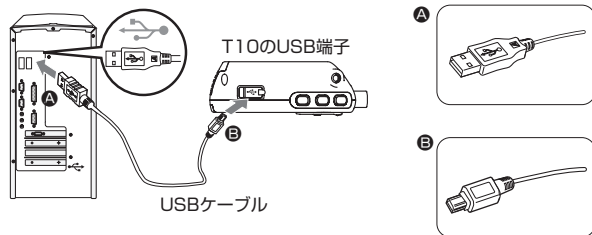
③バッテリカバーを閉める

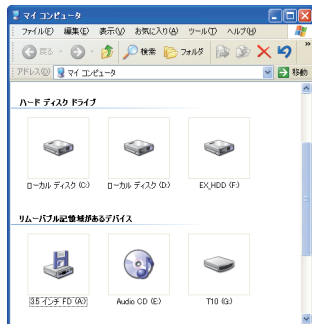
＊ プレーヤーを長時間使用しないときは、電池を取り出して保管してください。
＊ 使い切った電池はすぐにプレーヤーからから取り出してください。
＊ 万が一、電池が腐食・液漏れしてしまったら、乾いた布でバッテリ入れの内部を拭いて、新しい電池と交換してください。その際、直接皮膚に触れないように注意してください。

画面表示について

イヤホン端子に付属のイヤホンを接続します。

■ MUSIC モード画面

■ FM ラジオモード画面

パソコンとプレーヤーを接続する

❶本製品に付属のケーブルを使用してプレーヤーとコンピュータを接続します。

❷プレーヤーの電源をオンにします。「USB で接続中」と表示されます。

❸「マイ コンピュータ」を開くと、リムーバブル記憶域があるデバイスの欄に「T10」と表示されます。

プレーヤーをパソコンから取り外す

❶iriver plus2 の「ファイル」メニューから「ポータブル デバイスの切断」を選択します。

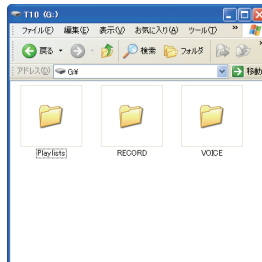
＊または、タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」を選択します。

❷iriver plus 2 のステイタスバーに「ポータブルデバイスが切断されました」と表示されたら USB ケーブルを取り外します。

＊USB ケーブルを取り外すときには、静かに引き抜いてください。

＊「使用中です．…」のメッセージが表示されている間は、USB ケーブルを取り外さないでください。T10 本体や保存されたデータが破損するおそれがあります。

■データファイルを持ち運ぶには

マイ コンピュータ上に表示される T10 ドライブには、各種のデータファイルの保存や削除、フォルダの作成などができます。容量の大きいデータファイルを持ち運ぶときなどにご利用ください。T10 のアイコン上にファイルやフォルダをドラッグ＆ドロップするとファイルの持ち運びが可能になります。

■録音したファイルの名前や移動も可能

＊ファイル名を変える

「VOICE」または「RECORD」フォルダに保存されたファイルの名前は、右クリックで「名前の変更」を選択して、オリジナルのファイル名に変えることができます。

＊フォルダを移動する

「VOICE」または「RECORD」フォルダに保存されたファイルはレジューム再生ができません。別のフォルダや階層に移動することでレジューム再生が可能になります。

iriver plus 2 をインストールする

音楽ファイルの転送に必要な iriver plus 2 をパソコンにインストールします。
iriver plus 2 の詳しい説明は iriver plus 2 の取扱説明書をご覧ください。

❶パソコンの CD-ROM ドライブに付属のインストール CD をセットします。

CD-ROM が自動認識され、インストールメニューが表示されます。
表示されない場合は「iriver2_setup_full.exe」をダブルクリックしてください。

❷画面のメッセージにしたがって手順を進めます。

「ライセンス契約書」は内容をよくお読みになり、［同意する］をクリックしてください。

＊コンポーネントの選択画面では、はじめてインストールする際は［フルインストール］を選択してください。
＊インストール先を選択できます。とくに変更する必要はありません。
＊インストールオプションの選択では、iriver plus 2 に関連付けるファイルの種類を選択できます。とくに変更する必要はありません。ここで選択したファイルをダブルクリックすると、iriver plus 2 が起動するようになります。

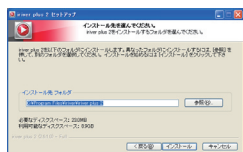
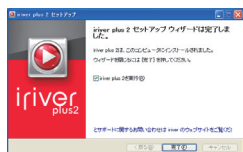
「同意する」をクリックして次にすすみます

インストール先の選択画面

❸インストールの完了画面が表示されたら、「完了」をクリックします。

デスクトップに iriver plus 2 のアイコンが表示されます。
＊アップグレードのメッセージが出たら、「はい」をクリックして最新版のインストールを行ってください。

インストールの完了画面

これで、音楽ファイルを管理するための専用ソフトウェア iriver plus 2 がインストールできました。続いてプレーヤーをパソコンに接続します。プレーヤーをパソコンに接続する際は、再生が停止している状態で行ってください。

CD から音楽ファイルを作成する

オーディオ CD をパソコンにセットして、iriver plus 2 で音楽ファイルを作成します。
＊詳しい操作方法は iriver plus 2 の取扱説明書をご覧ください。
＊再生中は録音できません。音楽の再生を停止してから録音してください。
＊録音された音楽は、ライブラリの［すべての音楽］に追加されます。
＊録音された音楽は、WMA 形式のファイルでパソコンの「マイ ドキュメント」の「マイ ミュージック」フォルダに保存されます。

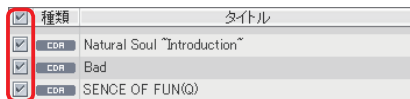
❶オーディオ CD をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

＊しばらくして、CD の音楽情報がメディアライブラリに表示されます。パソコンがインターネットに接続されている必要があります。

❷曲情報を取得します。

＊CD の音楽情報が自動的に表示されない場合は、CD のアイコンを右クリックして、「Gracenote から CD の情報を取得」を選択します。

❸録音する曲をチェックします。

☑	種類	タイトル
☑	CDA	Natural Soul ~Introduction~
☑	CDA	Bad
☑	CDA	SENCE OF FUN(Q)

❹「CD から録音」ボタンをクリックします。

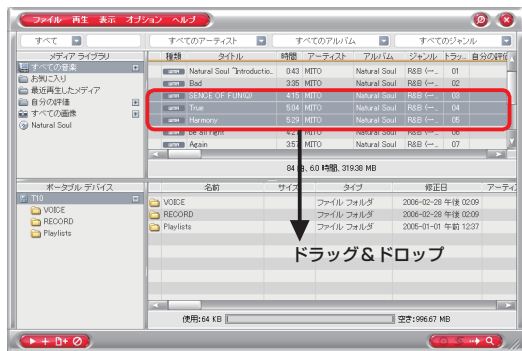
❺「開始」ボタンをクリックします。

トラック情報の編集ウィンドウが表示されます。タイトルやアーティスト名、アルバム名などの情報が正しければ、［開始］をクリックします。

＊録音中はそれぞれのトラックに録音経過状態が表示されます。

プレーヤーに音楽を転送する

iriver plus 2 の機能を使ってパソコンからプレーヤーへ音楽ファイルを転送します。

❶iriver plus 2 のメディアウィンドウに表示されるトラックを選択します。
❷選択したままプレーヤー側にドラッグ＆ドロップします。
＊音楽ファイルの転送がはじまり、数分して転送が完了します。

＊フォルダの下層に新しいフォルダを作成することにより、フォルダを階層化できます。フォルダ数500、ファイル数 1000、最大８階層のフォルダに対応しており、プレーヤーでツリー構造に表示することができます。
＊プレーヤーには「VOICE」「RECORD」フォルダがあります。これは、音声録音や FM ラジオの録音などで生成された音声ファイルを保存するために用意されているものなので、音楽ファイルは、それ以外の場所にドラッグ＆ドロップすることをおすすめします。

音楽を聴く

プレーヤーの電源をオンにする

ボタン操作　電源ボタン ▶\■ を押す

＊電源を入れると直前まで使用していたモードが表示されます。
＊電源がオンにならない場合は、ホールドが解除になっているかどうか、またバッテリ残量が不足していないかどうか確認してください。

プレーヤーの電源をオフにする

ボタン操作　電源ボタン ▶\■ を長押し

＊長押し＝2秒以上押すことです。
＊電源を入れると直前まで使用していたモードが表示されます。
＊電源がオンにならない場合は、ホールドが解除になっているかどうか、またバッテリ残量が不足していないかどうか確認してください。

音楽を再生する

ボタン操作　⚙ボタン

曲を探して再生します。

❶⚙ ボタンを押して楽曲リストを表示します。
❷曲を探す
⏮：上の階層に移動／⏭：下の階層に移動
＋／－：フォルダ内を移動
音楽リスト画面から出るには ▶\■を押します。
❸⚙ ボタンで決定します。

■再生中の基本操作

⏮：前の曲を再生／⏭：次の曲を再生
⏮ 長押し：巻戻し／⏭ 長押し：早送り　→巻戻し・早送りのスピードは変更可能です P.32
＋／－：音量の調節

再生モードを設定する

ボタン操作 音楽再生中に●ボタン

❶音楽の再生中に●ボタンを押して、再生モード選択画面を表示します。
❷⏮／⏭／＋ ／ー ボタンで再生モードを選びます。
❸⚙ボタンで決定します。

再生モードの種類は下記の通りです。

通常再生	A	すべての曲が再生される
	D	フォルダ内の曲が再生される
リピート	↻1	1曲が繰り返し再生される
	↻A	すべての曲が繰り返し再生される
	⇄D	フォルダ内の曲が繰り返し再生される
シャッフル	S A	すべての曲がランダムな順番で再生される
	S D	フォルダ内の曲がランダムな順番で再生される
シャッフルリピート	S↻A	すべての曲がランダムな順番で繰り返し再生される
	S↻D	フォルダ内の曲がランダムな順番で繰り返し再生される

A-B 区間リピート

ボタン操作 音楽再生中に A-B ボタン

指定した区間を繰り返し再生する機能です。

❶音楽の再生中に A-B ボタンを押して、開始点（A）を指定します。
❷もう一度 A-B ボタンを押して、終点（B）を指定します。

画面に「A-B」が表示され、指定した A-B が繰り返し再生されます。
区間リピート再生を解除するときは「A-B」ボタンを押します。

EQ（イコライザ）で音質を設定する

ボタン操作 音楽再生中に A-B ボタン長押し

❶音楽の再生中に A-B ボタンを長押しして、EQ 選択画面を表示します。
❷⏮／⏭／＋ ／ー ボタンで変更したい EQ を選びます。
❸⚙ボタンで決定します。

イコライザの種類は下記の通りです。

Normal	癖のない標準的な設定
Classic	クラシック音楽に適した設定
Live	ライブ音源に最適な設定
Pop	やや重低音を増強しリズムパートを強調
Rock	ロックに適した、ボーカルを強調する
Jazz	ピアノの音を美しく、透明感ある音質
Ubass	バス音域が強調され、重低音を楽しめる
Metal	歪みを強調する
Dance	音をやや濁らせ、重低音を強調
Party	ダンス系に適した、パーティー会場を再現する音響
Club	クラブの音響を再現
USER EQ	「サウンド設定」で変更したカスタム EQ を使用する（→ P.28）
SRS	音響に立体感を持たせる 3D サウンドモード ＊ SRS を選択した場合のエフェクトの種類を、［サウンド設定］の［SRS 設定］で設定します。（→ P.28）

プレーヤー内のファイルとフォルダを削除する

ボタン操作 A-B ボタン

❶再生を停止し、⚙ボタンを押して楽曲リストを表示します。
＊再生中は削除はできません。
❷⏮／⏭／＋ ／ー ボタンで削除したファイル（またはフォルダ）を選びます。
❸ A-B ボタンを押します。
❸確認のメッセージが出たら、「YES」を選び⚙ボタンで決定します。
＊フォルダの削除は、フォルダ内にファイルがある場合は削除できません。

プレイリストの曲を再生する

■ iriver plus 2 で T10 にプレイリストを作成する

❶パソコンとプレーヤーを接続します。
❷メディアライブラリウィンドウのプレーヤー側に表示された「Playlists」で右クリックをし、新しいプレイリストを作成します。
❷追加したい曲を選びプレイリストにドラッグ＆ドロップします。

＊プレーヤーに保存された曲しかプレイリストには追加できません。

■プレイリストを再生する　ボタン操作 プレイリストを選んで⚙ボタン

❶⚙ボタンを長押しして「BROWSER」モードから楽曲リストを表示します。
❷⏮／⏭／＋／－ボタンで「Playlists」を選び、⚙ボタンで決定します。
❸＋／－ボタンで再生したいプレイリストを選び、⚙ボタンで決定します。

指定したプレイリストが再生されます。

■プレイリストを削除する　ボタン操作 プレイリストを選んで A-B ボタン

❶再生を停止し、⏮／⏭／＋／－ボタンで削除するプレイリストを選びます。

＊再生中はプレイリストの削除はできません。

❷A-B ボタンを押します。
❸確認のメッセージが出たら、「YES」を選び⚙ボタンで決定します。

■プレイリストの再生モードを変える　ボタン操作 音楽再生中に●ボタン

❶音楽の再生中に●ボタンを押して、再生モード選択画面を表示します。
❷⏮／⏭／＋／－ボタンで再生モードを選びます。
❸⚙ボタンで決定します。

再生モードの種類は下記の通りです。

	プレイリスト内の曲が再生される
1	1曲が繰り返し再生される
	プレイリスト内の曲が繰り返し再生される
	プレイリスト内の曲がランダムな順番で再生される
	プレイリスト内の曲がランダムな順番で繰り返し再生される

iQuickList を利用する

お気に入りの曲をまとめて聴くことができます。

■ iQuickList に曲を追加する　ボタン操作 曲を選んで A-B ボタン長押し

❶再生を停止し、⚙ボタンで「BROWSER」モードから楽曲リストを表示します。
❷⏮／⏭／＋／－ボタンで iQuickList に追加したい曲を選び、A-B ボタンを長押しします。
❸確認のメッセージが出たら「Yes」を選んで⚙ボタンで決定します。

＊「VOICE」「RECORD」フォルダにあるファイルは iQuickList に追加できません。ファイルを別のフォルダに移動してから操作を行ってください。

■ iQuickList から削除する　ボタン操作 曲を選んで A-B ボタン

❶再生を停止し、⚙ボタンで「BROWSER」モードから「iQuickList.pla」を選択します。さらに、⏮／⏭／＋／－ボタンでプレイリストに登録されている中から削除する曲を選びます。

＊再生中はファイルの削除はできません。

❷ A-B ボタンを押します。
❸確認のメッセージが出たら、「YES」を選び⚙ボタンで決定します。

■ iQuickList を再生する　ボタン操作 iQuickList を選んで⚙ボタン

❶ ⚙ ボタンを長押しして「BROWSER」モードから楽曲リストを表示します。
❷⏮／⏭／＋ ／ー ボタンで「iQuickList.pla」を選び、⚙ ボタンで決定します。
❸＋ ／ー ボタンで再生したい曲を選び、⚙ ボタンで決定します。

■プレイリストの再生モードを変える　ボタン操作 音楽再生中に●ボタン

❶音楽の再生中に●ボタンを押して、再生モード選択画面を表示します。
❷⏮／⏭／＋ ／ー ボタンで再生モードを選びます。
❸⚙ ボタンで決定します。

再生モードの種類は下記の通りです。

アイコン	説明
	プレイリスト内の曲が再生される
	1 曲が繰り返し再生される
	プレイリスト内の曲が繰り返し再生される
	プレイリスト内の曲がランダムな順番で再生される
	プレイリスト内の曲がランダムな順番で繰り返し再生される

FM ラジオ放送を聴く

FM 放送を受信する　ボタン操作 「FM RADIO」モード→⚙ボタン

＊ T10 はイヤホンコードをアンテナとして使用します。受信状態を良くするためにイヤホンコードはなるべく長く伸ばしてお聴きください。
＊電波の弱い地域では、一部の放送をご利用になれないか、受信状態が悪い場合があります。

■手動での選局

❶⚙ ボタンを押して、プリセットモードを解除します。

プリセットモード	あらかじめ登録した放送局から選ぶ（画面に「Preset」が表示）
プリセット解除	手動で周波数を合わせる（画面に「Preset」が非表示）

❷⏮／⏭を押して、放送局の周波数に合わせます。

＊⏮／⏭を短く押して放すと、周波数を 0.1MHz ずつ変更します。
⏮／⏭を長押しすると、受信可能な放送が見つかるまで、自動的に周波数を変更しつづけます。

■プリセットモードでの選局

❶⚙ ボタンを押して、プリセットモードを選択します。
❷⏮／⏭を押して、プリセットした放送局の中から選びます。

＊⏮／⏭を押すごとに、プリセットした放送局を切り替えます。

■受信中の基本操作

▶\■：ステレオ／モノラルが切り替わります。
＋／ー：音量の調節

よく聴く放送局を登録する（プリセット）

プリセットには最大 20 局まで登録できます。

■自動でプリセットを登録する（オートプリセット）

ボタン操作 FM 放送受信中 A-B ボタンを長押し

FM 放送の全周波数を検索して、受信できた放送を順次プリセットに登録します。

❶FM 放送の受信中に、⚙ボタンを押して、プリセットモードを解除します。

＊プリセットモードを解除すると、「Preset」の表示が消灯します。

❷**A-B** ボタンを長押しします。
オートプリセットが開始されます。

＊オートプリセット中に⚙ボタンを押すと中断します。

❸オートプリセットが終了すると、「CH01」に登録された放送局を受信します。

■手動でプリセットを登録する

ボタン操作 FM 放送受信中 A-B ボタンを押し、［チャンネル保存］

❶FM 放送の受信中に、⚙ボタンを押して、プリセットモードを解除します。

＊プリセットモードを解除すると、「Preset」の表示が消灯します。

❷登録したい放送局に周波数を合わせてから、**A-B** ボタンを押します。
「チャンネル保存」画面が表示されます。

❸⏮／⏭／＋ ／－ボタンで空いているチャンネル番号に移動します。

❹再度**A-B** ボタンを押して決定します。

❺選択したプリセットチャンネルに、受信中の放送局が登録されます。

チャンネル保存
CH 08
98.1 MHz

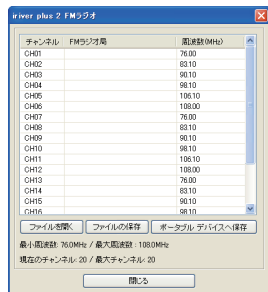
＊ ▶\■ ボタンを押すとチャンネル保存画面から出ることができます。

■ iriver plus 2 を使ってプリセット登録もできます

付属のソフトウェア iriver plus 2 の機能を使って、プリセット登録をすることもできます。
＊操作についての詳しい説明は iriver plus 2 の取扱説明書をご覧ください。

あらかじめ、パソコンと T10 を接続します。

❶iriver plus 2 の「オプション」→「FM ラジオチューナー」を選択します。
設定画面が表示されます。

❷情報を入力して、「ポータブルデバイスへ保存」をクリックします。

登録したプリセットを削除する

プリセットには最大 20 局まで登録できます。

❶FM 放送の受信中に、⚙ボタンを押して、プリセットモードに設定します。

＊プリセットモードにすると、「Preset」が表示されます。

❷**A-B** ボタンを押します。
「チャンネル削除」画面が表示されます。

❸⏮／⏭／＋ ／－ボタンで削除するチャンネル番号に移動します。

❹再度**A-B** ボタンを押して決定します。

＊ ▶\■ ボタンを押すとチャンネル保存画面から出ることができます。

録音する

FM 放送を録音する

ボタン操作 FM 放送受信中●ボタンを押す

❶ FM 放送の受信中に、●ボタンを押して録音を開始します。

録音中に ▶\■ ボタンを押すと、録音が一時停止／再開されます。

❷●ボタン押して録音を終了します。

＊録音を開始すると、録音ファイルが自動的に作成されます。
ファイル名は TMMDDXXX.MP3（MM：月、DD：日、XXX：保存番号）となります。
ファイル名は録音終了後に変更可能です。(→ P.11)
録音中は音量の調節ができません。
「SETTINGS」－「録音設定」－「FM 録音設定」で録音品質を設定できます。

■録音した FM 放送のファイルを再生する

❶⚙ボタンを長押しして、「BROWSER」モードを選択します。

❷⏮／⏭／＋ ／－ボタンで「RECORD」フォルダ内のファイルを選択し、⚙ボタンを押して再生します。

■録音した FM 放送のファイルを削除する

❶⚙ ボタンを長押しして、「BROWSER」モードを選択します。

❷⏮／⏭／＋ ／－ボタンで「RECORD」フォルダ内のファイルを選択し、A-B ボタンを押します。

❸確認のメッセージが表示されるので、「YES」を選び⚙ ボタンを押します。

＊ファイルの再生中は削除できません。

■ FM 放送をタイマー録音する

アラームクロック機能を使用すると、あらかじめ設定した時間に、FM 放送を自動的に録音することができます。(→ P.31)

内蔵マイクで音声を録音する

ボタン操作 RECORDING モード→●ボタン

❶⚙ボタンを長押しして「RECORDING」モードを選択します。

❷「Ready to Record」と表示されたら●ボタンを押します。

録音中に ▶\■ ボタンを押すと、録音が一時停止／再開されます。

❸●ボタン押して録音を終了します。

＊録音を開始すると、音声ファイルが自動的に作成されます。
ファイル名は VMMDDXXX.MP3（MM：月、DD：日、XXX：保存番号）となります。
ファイル名は録音終了後に変更可能です。(→ P.11)
録音中は音量の調節ができません。
「SETTINGS」－「録音設定」－「音声録音設定」で録音品質を設定できます。

■録音した音声ファイルを再生する

❶⚙ボタンを長押しして、「BROWSER」モードを選択します。

❷⏮／⏭／＋ ／－ボタンで「VOICE」フォルダ内のファイルを選択し、⚙ ボタンを押して再生します。

■録音した音声ファイルを削除する

❶⚙ボタンを長押しして、「BROWSER」モードを選択します。

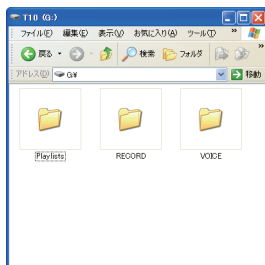
❷⏮／⏭／＋ ／－ボタンで「VOICE」フォルダ内のファイルを選択し、A-B ボタンを押します。

❸確認のメッセージが表示されるので、「YES」を選び⚙ボタンを押します。

＊ファイルの再生中は削除できません。

次のような状況では FM 放送録音、音声録音ができません
空き容量が不足している
バッテリが不足している

画像を見る

写真を T10 に保存する

「マイコンピュータ」→「T10」を開いて、任意のフォルダを作成し、転送したい画像をドラッグ＆ドロップでコピーします。

＊ T10 で表示できる画像のファイル形式は下記のとおりです。

ビットマップ（bmp）形式
モノクロ／ 4、8、16、24bit カラー
＊破損した画像ファイルは正常に表示できません。
＊ RLE 形式の BMP ファイルは表示できません。

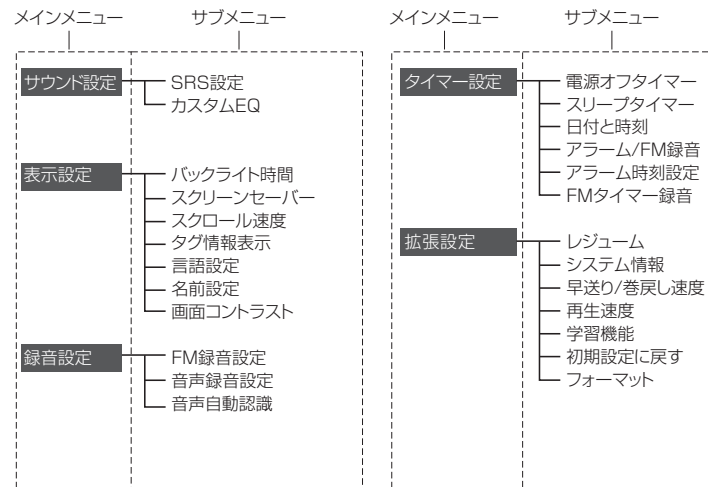
保存した画像ファイルを見る

❶ボタンを長押しして、「BROWSER」モードを選択します。

❷⏮／⏭／＋ ／ー ボタンでフォルダ内の画像ファイルを探し、ボタンを押して決定します。
選択した画像が表示されます。

各種の設定変更

利用スタイルやお好みに合わせて、各種の設定を変更できます。
〈注意〉設定メニューは、ファームウェア（プレーヤーの基本ソフト）のバージョンによって異なる場合があります。最新バージョンにアップグレードしてお使いになることをおすすめします。
ファームウェアをアップグレードする →P.33

設定メニューは下図のように２階層で構成されています。

サウンド設定

SRS 設定

SRS は立体的な音響効果の技術。４タイプの立体効果のレベル設定ができる。
SRS：仮想３次元音響効果の値を設定します
FOCUS：サウンドの鮮明度を設定します
TRUBASS：低音強調の値を設定します
BOOST：イヤホンの特性に応じて、サウンドのブースト（増幅）値を設定します

カスタム EQ

周波数帯ごとにレベル調整して独自の音響効果を設定する。
周波数レベル -15dB ～ +15dB

表示設定

バックライト点灯時間

何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的にバックライトを消灯する。消灯後いずれかのボタンを操作すると再点灯する。
[解除 /5 秒 /10 秒 /30 秒 /1 分 /5 分 /10 分 / 常時点灯]
※この設定を短くすることで、バッテリが切れるまでの時間を長くすることができます。

スクリーンセーバー

音楽の再生中、設定した時間が経過すると、スクリーンセーバー画面に切り替わる。
[解除 /10 秒 /30 秒 /1 分 /3 分 /10 分]
スクリーンセーバーの種類：[IRIVER/SPECTRUM/WAVEFORM]

スクロール速度

文字情報（曲名、アーティスト名）のスクロールタイプとスクロール速度を調節する。
TYPE：VERTICAL（垂直）／ HORIZONTAL（水平）
SPEED：SLOW（低速）/NORMAL（通常）/FAST（高速）

表示設定

タグ情報表示

タグ情報を利用した音楽ファイルの情報や歌詞表示のいずれかを選ぶことができる。
ON：タグ情報もしくは歌詞を表示する
OFF：タグ情報を表示しない（ファイル名のみが表示される）
CAPTION OFF：タグ情報を表示する
タグ情報がない曲の場合は、ファイル名のみの表示となります。

言語設定

設定メニューの表示言語を 40 種類から選択する。
初期設定は JAPANESE 、アルファベット順に国名が表示される。

電池選択

使用する電池の種類（乾電池または充電池）を選択する。
選択した電池のタイプに合わせて電池残量が表示される。
アルカリ乾電池：ALKALINE ／充電池：RECHARGEABLE を選択してください。

名前設定

プレーヤーの電源を入れたときの画面に、設定した文字が表示される。
⏮／⏭ で文字を選択して、⚙ ボタンで決定
＋／－で入力位置を左右に移動します。入力した文字を削除するときは●を押します。
文字種（カナ／英数字／記号）を切り替えるときは A-B を長押しします。
スペースは数字の「9」と「!」のあいだのスペース記号で入力。
⚙ ボタンを長押しして設定を終了します。

画面コントラスト

画面のコントラスト（明暗の差）を調節する。
⏮／⏭ で調節します。
－ 10（暗）～＋ 10（明）の範囲で設定します。

録音設定

FM 録音設定

FM 録音の音質を設定する。
HIGH：高音質（256Kbps）／ MIDDLE：標準（128Kbps）／ LOW：低音質（64Kbps）

音声録音設定

音声録音の音質を設定する。
HIGH：高音質（128Kbps）／ MIDDLE：標準（64Kbps）／ LOW：低音質（32Kbps）

音声自動認識

無音のときは録音が自動的に一時停止、音を感知すると録音を再開する。これにより、自動で音がある時だけ録音でき、メモリの節約ができる。
LEVEL：OFF（音声自動認識の設定をしない）
音声認識のレベル〈01/02/03/04/05〉から指定（数値が小さいほど小さな音にも反応）
TIME(SEC) ：無音が何秒続くと一時停止するかを〈01/02/03/05/10〉から秒数で指定

タイマー設定

電源オフタイマー

プレーヤーが停止状態で一定時間を過ぎると自動的に電源がオフになる設定。
1/2/3/5/10/20/30/60（分）

スリープタイマー

一定時間を過ぎると自動的に電源がオフになる設定。
OFF：スリープ設定をしない
5/10/20/30/60/120/180 MIN（分）

タイマー設定

日付と時刻

現在の日付と時刻を設定する。
＋／－で年月日を変更し、⏮／⏭で前、次項目に移動します。⚙ボタンで決定します。

アラーム /FM 録音

アラームまたは FM タイマー録音を有効にする設定
OFF：アラーム /FM 録音の設定を解除する
ALARM：アラームの設定を有効にする
FM RECORDING：FM タイマー録音の設定を有効にする
〈注意〉アラームと FM タイマー録音を同時に使用することはできません。

アラーム時刻設定

アラームが作動する時刻と繰り返しの設定をする。
設定可能な曜日：
DAILY（毎日）／ MON-SAT（月～土）／ MON-FRI（月～金）／ SAT（土）／ SUN（日）

FM タイマー録音

指定した時刻に FM ラジオの録音を開始する。
設定が有効である限り、毎日同時刻に FM ラジオの録音が開始される。
設定可能な曜日：
DAILY（毎日）／ MON-SAT（月～土）／ MON-FRI（月～金）／ SAT（土）／ SUN（日）
録音可能な時間：
10 分～ 240 分の間で 10 分単位で録音できる

拡張設定

レジューム
電源オフ、再生を停止した後、ふたたび再生するときに、直前に再生していた曲から開始される。
ON：有効／ OFF：無効
※ T10 で録音した音声ファイル、FM 放送録音ファイルはレジューム機能は使用できません。

システム情報
製品の情報を確認する。
FIRMWARE：ファームウェアのバージョン
FREE SPACE：メモリ残量
TOTAL TRACKS：保存されたすべての音楽ファイル数

早送り / 巻戻し速度
早送りや巻戻しの速度を設定する。
1X ／ 2X ／ 4X ／ 6X（倍速）（1 が通常のスピード）

再生速度
再生速度を設定する（語学学習に有効）。
－ 5（遅い）～ +5（速い）の範囲（0 が通常の再生スピード）

学習機能
再生中に⏮ または⏭ ボタンで移動する時間を設定（語学学習に有効）。スタディモードが設定されると「S」のアイコンが表示されます
OFF：無効

初期設定に戻す
設定メニューで設定した内容を出荷時の状態に戻す。
設定を初期化したあとは、自動で再起動されます。
初期設定に戻しても、プレーヤーに保存されたデータが削除されることはありません。

拡張設定

フォーマット
プレーヤーのメモリに保存されているデータを完全に消去し初期化する。
〈注意〉フォーマットの前に必ずパソコンにバックアップをとってください。消去したデータを復旧することはできません。
YES：実行／ NO：中止

ファームウェアアップグレード

ファームウェアとは？

ファームウェアとは、T10 を動かすための基本ソフトウェアです。
iriver 社では、T10 に新機能を追加したり、使いやすさを向上させるため、ファームウェアアップグレードを提供します。
＊提供の時期・内容については、随時 iriver 社のホームページにてお知らせします。

■バージョンの確認
お使いの T10 のファームウェアのバージョンは、[SETTINGS] → [拡張設定] → [システム情報] で確認することができます。

■アップグレードの方法
❶T10 とパソコンを USB ケーブルで接続します。
❷iriver plus 2 を起動して、メニューから「オプション」→「ファームウェアのアップグレード」を実行します。
＊ファームウェアのアップグレード中には、T10 をパソコンから取り外さないでください。
＊ファームウェアのアップグレードには、インターネット接続環境が必要です。

困ったときは

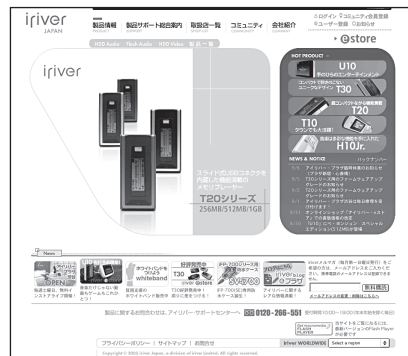
トラブルシューティング

困ったこと	対処方法
電源がオンにならない	電池残量が不足していないか確認してください。
電源が入らなくなった、プレーヤーが反応しなくなった。	一度電池を抜いてからプレーヤーを再起動してください。
音楽をプレーヤーに転送できない	オーディオ CD から直接プレーヤーに音楽ファイルを転送することはできません。パソコンに録音し、iriver plus 2 を使って転送してください。詳しくは iriver plus 2 の取扱説明書をご覧ください。
	T10 直下(ROOT)に、約 100 以上のファイルを転送した場合、「writing file」と表示され、転送できなくなります。この場合は任意でフォルダを作成し、そこにファイルを格納してください。
音楽ファイルの転送に失敗する	電池残量を確認してください。また、パソコンとしっかり接続されているか確認してください。
CD の録音時に楽曲情報が取得できない	CD-R などに好きな曲を集めたオリジナル CD は、Gracenote を利用しての楽曲情報の取得はできません。
ボタンが操作できない	ホールドスイッチがロック状態になっていると、ボタン操作はできません。ホールドスイッチのロックを解除してください。
iriver plus 2 のインストールができない	管理者（Administrator）権限のあるアカウントでログオンしてからインストールを行ってください。

困ったこと	対処方法
ラジオの受信状態が悪く、雑音がひどい	周辺にある電気機器の電源を入れたときに雑音がする場合は、電気機器から離れたところで動作してみてください。
	イヤホンのコードはラジオ受信中のアンテナの役割をします。イヤホンがプレーヤーに接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります。
音楽配信サイトで購入した楽曲が再生できない	音楽配信サービスで購入した楽曲をアイリバーのプレーヤーで再生するには、ファイル形式が「WMA 形式」であることが条件となります。 ※再生対応ファイルは Windows Media Audio V7 コーデック以降の WMA ファイルになります。 Yahoo! ミュージック、Mora、Sony Music Online (bitmusic)、iTunes Music Store から購入された楽曲の再生には対応いたしておりません。
WMA ファイルが再生できない	WMA ファイルに著作権保護がかけられている可能性があります。ライセンス情報を正しく転送してください。ライセンス情報は Windows Media Player で確認できます。
iTunes で録音した音楽ファイルが再生できない	iTunes の標準設定で作成された形式の音楽ファイル（AAC）の再生には対応いたしておりません。 iTunes メニューの［編集］―［設定］―［詳細］タブ―［インポート］タブ―［インポート方法］を［MP3 エンコーダ］に変更して、再度オーディオ CD からインポート（録音）を行ってください。
再起動後、録音ファイルがレジューム再生されない	「VOICE」または「RECORD」フォルダ以外にファイルを移動することで、レジューム再生が可能になります。→ P.11

困ったこと	対処方法
楽曲情報の取得、 Gracenote の登録、 iriver plus 2 のアップデートができない	パソコンにセキュリティソフトがインストールされている場合、セキュリティソフトのファイアーウォール・プログラム制御という機能により、iriver plus 2 の自動的なインターネットアクセス機能が制限されて、オーディオ CD の楽曲情報を取得できない、iriver plus 2 のアップデートを行えない、という状態になります。 Norton Internet Security を導入されている場合、下記手順により制限されているアクセスを許可することが可能です。 （Norton Internet Security 2004、2005、2006 の場合） ❶ Norton Internet Security の画面を開く ❷「ファイアウォール」をクリックして、「設定」をクリックする ❸「ファイアウォール」の設定画面で、「プログラム制御」タブをクリックする。 ❹表示された画面の下のプログラム一覧から iriver plus 2、iriver Agent のインターネットアクセス状態を「すべて遮断」から「すべて許可」に変更する ❺画面下の OK ボタンを押し、ファイアーウォール設定画面を閉じ、Norton Internet Security の画面を閉じます 尚、iriver plus 2 のバージョンアップを行うと再度設定を求められる画面が表示されます。この場合には「常に許可する」に設定を行って下さい。

ユーザーサポート　http://www.iriver.co.jp

- iriver の Web サイトの「製品サポート総合案内」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

■ユーザー登録のお願い

効率よいサポートを受けていただくために、お買い上げいただきました製品のユーザー登録を iriver ホームページでお済ませください。iriver ホームページには、iriver 製品についての最新情報や技術サポートなどの役立つ情報が満載。機能の拡張や改良された機能のアップグレードサービスも無償で受けることができます。

1. 製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より［購入日］と［販売店印］欄などの記入をお受けください。
製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

2. 修理をご依頼の前に

本書の「困ったときは（P.34）」、iriver の Web サイト (http://www.iriver.co.jp) の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー・ジャパン サポートセンターまでご相談ください。

3. 付属品・オプション（別売）をお求めの場合

付属品やオプション（別売）のご購入を希望される方は、アイリバー・ジャパン サポートセンターの通販窓口までお問い合わせください。
直販サイト（http://www.iriver.co.jp/estore/）でもご購入いただけます。

アイリバー・ジャパン サポートセンター　0570-002-220

受付時間：**月～金**（祝祭日・年末年始を除く）**10:00～18:00**
ホームページアドレス：http://www.iriver.co.jp

E-mailでのお問い合わせは
ホームページのメールフォームを
ご利用ください

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2-8　天下堂ビル2F

誠に恐れ入りますが、年末年始などのサポートセンター休業日にはお電話をお受けできない場合もございますのであらかじめご了承ください。また、サポートセンターの電話が通話中の場合、誠に恐れ入りますがしばらくたってからおかけ直しいただけますようお願い申し上げます。

仕様

メモリ	512 MB*	1 GB*	2 GB*
モデル No.	T10 512MB	T10 1GB	T10 2GB

* メモリの一部をシステム領域として使用しているため、搭載しているメモリすべてを記憶領域として利用できるわけではありません。

分類	項目	仕様		
オーディオ	周波数範囲	20 Hz ～ 20 KHz		
	ヘッドホン出力	（L）15 mW +（R）15 mW（16 Ω）最大ボリューム時		
	S/N 比	90 dB（MP3）		
FM ラジオ	周波数特性	± 3 dB		
	チャンネル数	ステレオ（左右）		
	FM 周波数範囲	76.0 MHz ～ 108 MHz		
	S/N 比	60dB		
	アンテナ	ヘッドホン／イヤホンのコードアンテナ		
ファイルのサポート	ファイルタイプ	MPEG 1/2/2.5 Layer 3、WMA、OGG		
	ビットレート	MP3/WMA ※ : 8 ～ 320Kbps、OGG: Q1 ～ Q10		
	タグ情報	ID3 VI、ID3 V2.2.0、ID3 V2.3.0、ID 3 V2.4.0		
音声録音	最大録音時間（32Kbps）	512 MB	1 GB	2GB
		約 36 時間	約 72 時間	約 144 時間
本体	寸法	85.8（W）x40.8（D）x 29.4（H）mm		
	重量	49g（電池を除く）		
	画面	6 万 5 千色 1.01 インチ CSTN LCD		
一般仕様と作業環境	言語	40 言語		
	バッテリ	単 3 形アルカリ乾電池 1 本		
	動作温度	-5℃～ 40℃		
	連続再生時間	約 53 時間（128Kbps、MP3、ボリューム 20、EQ Normal、画面 オフ）		

※可逆圧縮の WMA 形式には非対応